

食用油の選択スタイル

食用油の購入重視点

「ブランド」「日付」を重視する人が増加

食用油を購入する際に最も高い割合で重視されているポイントは、一般食用油では「価格が安い」こと（図2-1）、健康オイルでは「健康をうたっている」こと（図2-2）、オリーブオイルでは「容量が適当」であること（図2-3）とそれぞれ異なる項目があげられました。なかでも、一般食用油の「価格が安い」ことは若年層で高い（図2-4）、健康オイルの「健康をうたっている」ことは20代で低い（図2-5）、オリーブオイルの「容量が適当」であることは単身世帯で高い（図2-6）のように年代や家族形態によって特徴がみられました。

06年からの変化をみると、全ての種類の食用油で「ブランド名（メーカー名）」と「日付（賞味期限）」が増加しており、ブランドや鮮度を重視している様子がみられました。また、オリーブオイルでは「産地」「香り」等の項目が増加しており、選択する際のこだわりがみられました（図2-3）。



図2-1 一般食用油購入時の重視点

【一般食用油購入者】

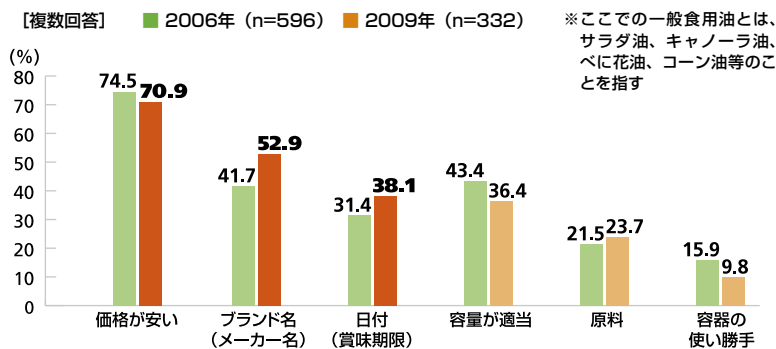


図2-4 「価格が安い」ことを重視

【2009年 年代別】

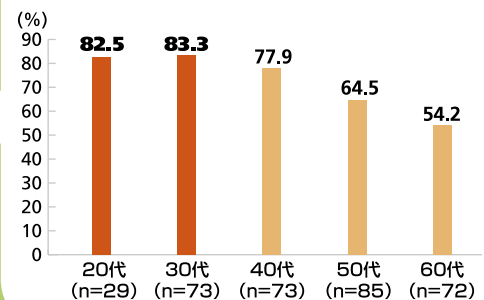


図2-2 健康オイル購入時重視点

【健康オイル購入者】

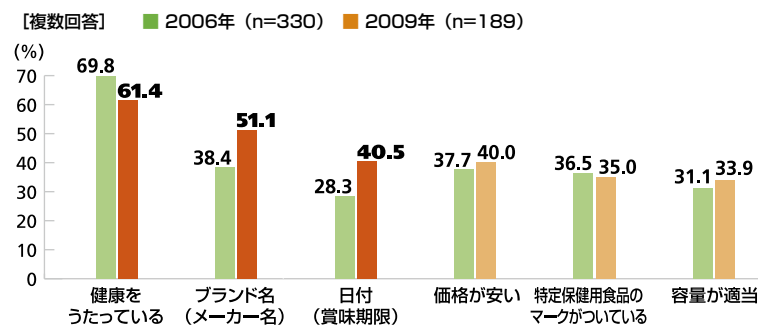


図2-5 「健康をうたっている」ことを重視

【2009年 年代別】

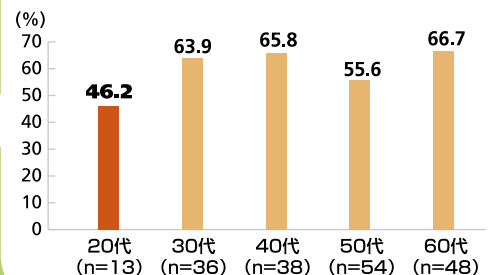


図2-3 オリーブオイル購入時重視点

【オリーブオイル購入者】

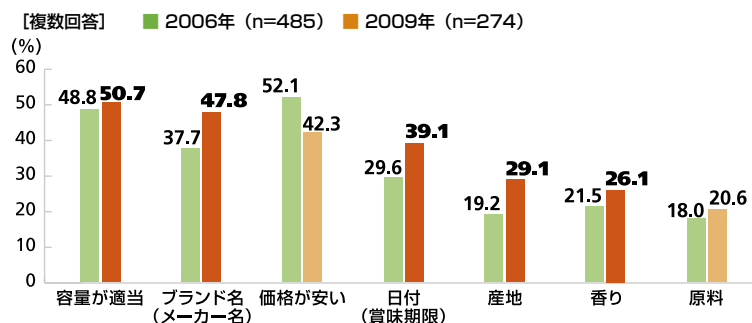
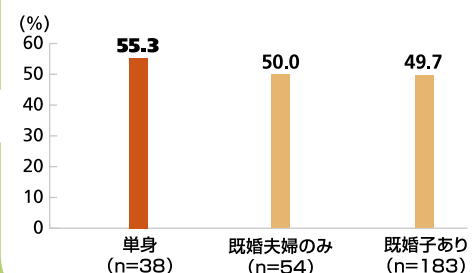


図2-6 「容量が適当」であることを重視

【2009年 家族形態別】



食用油のブランド

「大手メーカー」であることを重視 「日清オイリオ」が最も人気

05年と09年の購入時のブランド選択ポイントを見ると、最も重視されていたのは「安心・信頼がおける」こと、次いで「品質が良い」ことでした。05年からの変化を見てみると「大手メーカーである」ことが増加し、「昔から使っている」ことが減少していました（図3-1）。

この中で好きな食用油のブランドとして、05年、09年ともに「日清オイリオ」が最も多く選択されました（図3-2）。

図3-1 購入時のブランド選択ポイント

[2005年 食用油購入者、食用油購入時の重視点に「ブランド」選択者]
[2009年 食用油購入者、食用油購入時ブランド重視者]

[複数回答] ■ 2005年 (n=264) ■ 2009年 (n=250)

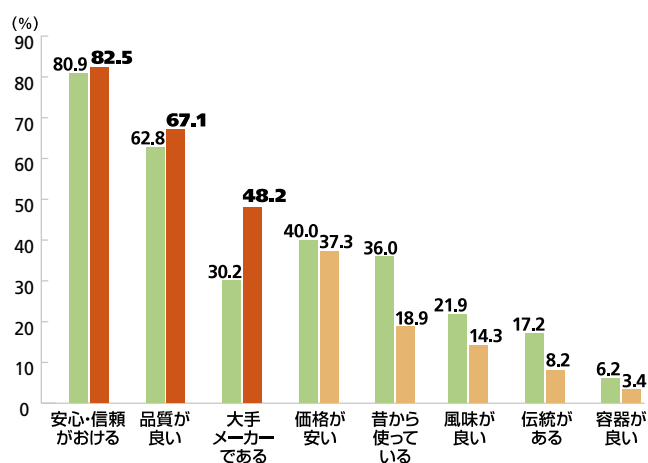
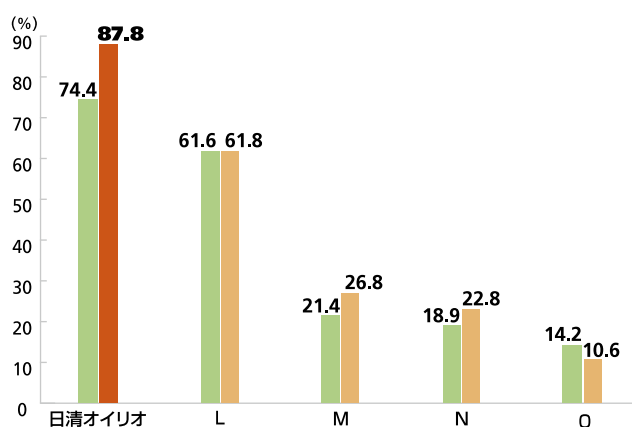


図3-2 好きな食用油のブランド（メーカー）

[2005年 食用油購入者、食用油購入時の重視点に「ブランド」選択者]
[2009年 食用油購入者、食用油購入時ブランド重視者]

■ 2005年 (n=265) ■ 2009年 (n=246)



今後の使用意向

多く使用したいのは「オリーブオイル」「健康オイル」

各種食用油の今後の使用意向をみると、「多く使用したい」と思っている割合は、「一般食用油」は1%未満となっていました。 「オリーブオイル」「健康オイル」では18%、「ごま油」では9%と、一般食用油に比べて「多く使用したい」という意向がみられました（図3-3）。

図3-3 各種食用油の今後の使用意向

[2009年]

